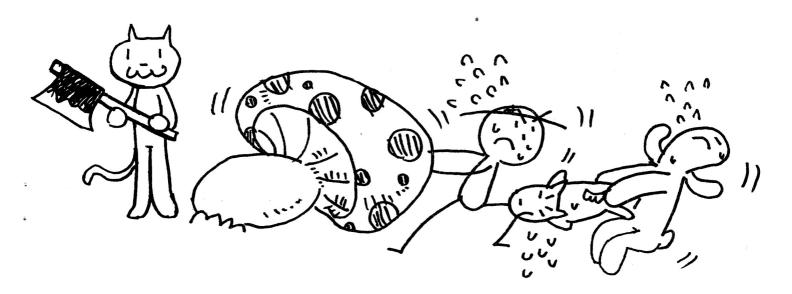
## 上田地域もの・こと交換制度







### ま~ゆ連絡先 代表 安井啓子

〒386-0001 上田市 上田 2576-16

TEL/FAX 27-3186

メール

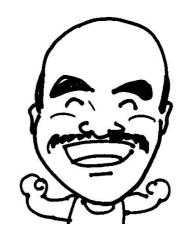
ma-yu@ml.melma.com

ホームページ http://www9. ueda. ne. jp/~ma-yu/

#### ニックネームの謎?!

# 孫の手

No.96 宮島由幸さん



孫の手さんの本名はNo.96の宮島由幸さん(62)。年齢を感じさせない頑丈な体、気合の入った精悍な顔。 およそ『孫の手』なんて幼くて可愛いイメージとは程遠い(失え L!)おじさんです。でも、会って少し時間が たつと、なんだか印象が変わってきました。

よく見ると笑顔がなんとも可愛い(失礼)キョロとした目がすぐに細くなって好々爺に変身する。お~、だんだん「孫の手」に近くなってきたぞ。更におやきを食べて、ま~ゆ仲間の都々平さんと大笑いしているとこなんて(実はその場所に私が出向いたのですが)まさに天真爛漫の孫そのもの。やっぱり、ニックネームの由来はこれだったのか!と一人合点したら、実は大ハズレでした。

**孫の手さん**のニックネームの由来はズバリ「痒いところに手が届く孫の手になりたい!」と言う宮島さんの 人助けの気持ちそのものなのです。若い時から仕事一筋で頑張ってきた宮島さんですが、なんだかこの頃 ガムシャラナだけの人生では物足りなくなってきたとの事。

ま〜ゆ田んぼの草刈、ごんべいさん宅の庭石移動、そして都々平さんの新居の坪庭つくりと、たて続けに「孫の手」精神を発揮したのです。特に庭つくりは孫の手さんの得意なところ、思わぬプレゼントに都々平さんは大感激!人も喜ぶ自分も楽しい。損得抜きの付き合いは実に爽やか。ま〜ゆは孫の手さんの気持ちにピッタリ合ったようです。



孫の手さんは生まれも育ちも上田市秋和。子供の頃から元気でがき大将。千曲川周辺を舞台に遊びに熱中!昔は今と違って少しくらいムチャをしても気にも留めない大らかさがありました。と、物語だったら締めくくるのですが。事実は羽目を外しすぎてお目玉を食らったそうですよ。「オイオイあんまり悪さを書かんでくれ」と孫の手さん懇願。

孫の手さんの夢は「トムソーヤの様に木の上に家がある冒険の森をつくること!作業用の小型モノレールを須川湖の周りに敷いて腰掛けながら湖を一周すること!古民家を本格的に再生すること!ハハッ」と嬉しそう。そして「子供のころの楽しいことを忘れちゃいけないよ」と、諭すようにひと言。孫の手さんの少年魂、健在です。

## 自然と大地の恵みがいっぱいの セーカパーティー

台風一過お天気にも恵まれ、ま〜ゆ・セーカパーティーにはたくさんの人と夏野菜がいっぱい集まりました。地元須川からも自治会長青木さん御夫妻、前農家組合長手塚さん御夫妻、そして青木きみよさんも参加してくださり野菜や青木さんの手作りのそば饅頭などを差し入れしていただきました。

前田美枝子さん、どどへいさん、孫の手さん(宮島さん)の指導でなすのおやきをみんなワイワイ言っていっぱい作りました。おいしかったよー孫の手さんの菅笠姿とっても似合ってましたよ。GOOD!ひでさんは、作務衣で職人風いでたち。畑で採れたジャンボズッキーニやきゅうり、ししとうなどを持ってきて料理の腕をふるってくれました。有機栽培のミニトマトは、甘くてとってもフルーティー、みんな作業をしながらついついつまみ食い、テーブルに載る頃には、半分くらい?に減っていました。

暑いなか、かまどの火の番を黙々としてくださったのは、大野さん、布施さんのお父さん。 長大の中国からの留学生除聡君、柏琳さんも参加し、チンジャオロースを作ってくれ小さな国際交流も。ま~ゆ料理隊長の照ちゃん、西沢きみちゃん、布施さんの活躍はもちろんのこと参加者全員がそれぞれ持ち味をいかして各所で活躍。みんなが自分で判断し、自主的に動く、これぞ、「ま~ゆ」のいいところ。おまけに西ちゃんに持っていったほうちょうを磨いでもらいすっかり切れ味が良くなりました。ま~ゆ畑隊長ひろ坊さんたちが作った野菜、峰村さん、中村さん、西沢さんから、採れたてのトマトなどを JA 林さんから真っ赤なパプリカを差し入れしてもらいました。みなさんありがとうございました。美味しいものをみんなで作ってみんな



で囲んで、みんなが一緒に食べるっていいものですね----

当たり前のことを当たり前にみんなが大事にする。理屈抜きにこれこそ「平和」の原点じゃなかろうか?なんて思ってしまいました。(少しオーバーかな?)自然と大地の恵みがいっぱいのセーカパーティーは、盛会、満腹、その上おやきや採れたて野菜のお土産つきで無事幕となりました。・・・・

余談・・・・市街地に下りて来て須川の地はとっても涼しいって実感しました。標高差だけでなく木々に囲まれているせいでしょうか?後から駆けつけて来てくれたクマさん、さーべっち、せっかく来てくれたのに幕の後でごめんなさい。これに懲りずにまた次回はよろしくね。新しい仲間が増えました。小林正明・路子ファミリーです。4歳と1歳の風生子ちゃん、楽ちゃんのパパ、ママです。安井とは、二人の独身時代からの長ーい付き合いです。よろしくお願いします。以上、長くなりましたが、「ま~ゆセーカパーティー」の報告&お知らせでした。

bykei

#### ま~ゆのおやき

No.132 長野大学4年 渡 辺 怜 奈

**8**月 **10** 日の盛夏パーティに参加し、おやき作りの手伝いをしました。生地に具のナスを包むだけでしたが、実際にやってみると難しく、生地が切れてしまうことが多かったです。でも自分で作ったおやきは、特別おいしく感じました。(どのおやきが自分が作ったものかはわかりませんでしたが・・・・・。)また、長野県の郷土料理であるおやきを作るという貴重な体験になりました。

ま~ゆ会員の方以外に、須川の地域の方も遊びに来ており、会員の方が用意してくださった料理を一緒にいただきました。どの料理も、おいしく、食べ過ぎてしまいました。

私は普段、年齢の違うかたや地域の方との交流をすることがないので、楽しく貴重な体験にもなりました。これからもま~ゆ市などに参加したいと考えているのでよろしくおねがいします。



#### 須川でのま~ゆ市に参加して

前日までの台風の影響で、ところどころ水たまりが出来ていたものの(安井さんは長靴でした。)天候に恵まれ、須川の会場に着いた時には、すでに何人かの方が準備を始めておられました。

今日のメニューは、ナスのおやきとヤキソバとの事。早速仲間入りして、野菜を洗ったり、 切ったりの手伝いをいたしました。

中国からの留学生除聡さん、柏琳さんのお二人も手早く青椒肉を作ってくださいました。 西沢さんは柏琳さんを相手に玉ねぎは?洋葱。 ? トマト? 西紅柿などと中国語の勉強も しておられました。

トマトやキュウリはとても新鮮で、つまみ食いも盛んでした。

一緒に参加した主人の方はおやきを蒸す薪焚き……。家でのバーベキューの炭火とはチ



ョット勝手が違ったようで、汗ビッショリで頑張っていました。初めて会う会員の方やご家族、地元須川の住民の方との車座での交流会は楽しい時間でした。ナスのおやきは二種類とてもおいしくいただきました。お焼き作りのお手伝いもしてみたかった……。

新鮮なお野菜のお土産もいただいて、満足な一日でした。

No.82 大野満里子

#### 布絵展と日本の歌コンサートにお手伝いをお願いします

No.121 の宮原です。 梅原麦子布絵展(11月1日~3日・無料)と川口京子日本の歌コンサート(11月2日・大人1000円)を青木村文化会館で開催します。 これに下記のようなお手伝いをお願いしたいと思います。

#### ● 布絵展

○展示と片付け 搬入 10月31日午後(時間未定)3名 搬出11月3日午後(3時ごろ)3名

○展覧会受付・本の販売 11月1日・2日 午前9時~午後1時頃 各2名

 午後1時~5時頃
 各2名

11月3日 午前9時~正午 各2名

正午~午後3時 各2名

#### ● 送迎

○梅原麦子さんほか3名 10月31日午後 上田駅→青木村文化会館

11月3日午後 青木村→上田駅

○川口京子さん 11月2日午前9時頃 上田駅→青木村文化会館

午後4時頃 青木村文化会館→上田駅

\*展覧会とコンサートの詳細は9月と10月のま~ゆ市でご説明します。よろしくお願いします。

## のびなさんのは~ゆむ目々

季節外れの話題ですが、6月中旬、須川コンサートでホタルが飛び交っていた同時期のある夜、我が家の網戸にも淡い光を放つ一匹のホタルを発見した。まさか、と思ったのだが、お隣との境を流れる小川を見ると数匹のホタルが舞っているではないか。

その昔、この時期になると毎夜ホタルの乱舞が見られたものだが、ここ何十年とお目にかかっていなかった。 ロコミで広がりご近所の方々が集まり、毎夜ちょっとした賑わいとなる。

この小さな水路、本流は堀越(ホリコシ)用水という太郎山沿いを東西に流れる水路から引いているのだが、 もう一つの小さな水路との合流した小川でもあり、コンクリート三面張りとなった本流とは違い、昔ながらの石 垣の小川だ。

さて、このもう一つのささやかな流れではあるけれど、流れの絶えることがない水源は、と、たどってみると、やや!こんな方向から流れてくるぞ、と思う方からだった。その先にある道の側溝は雨でも降らない限り、水の流れはないはずだからだ。どう考えてもそのあたりから、と思われるおばあさんが一人で住む家に伺ってお話を聞いてみると、疑問はすぐに解決した。親切に案内してくれた家の前にある石垣積みの隙間の幾つかから、水が湧き出ているではないか。なんでもおばあさんがお嫁に来たときから一度も絶えたことがないとのこと。

そのお宅の庭には以前大きな池があり、塩尻の「七つ池」と言われる1つで、私も小さい頃はよく遊んだ場所なのだが、埋め立てられてもう30年くらいになるだろうか。湧き水は大雨が降ると少々濁りがでるので、そう深いところからのものではなさそうだが、なんとまあ、こんな近所に、と驚きの発見ではありました。



さて、本流堀越用水の源は神川、というのは聞いたことがあるのだが、はたして何処をどう流れてくるのか。 夏のある日の夕方、本流の川沿いを上流目指してさかのぼってみた。(もちろん自転車で)いつも世話人会 でお世話になる、熱勝さん前あたりまでは判っていたのだが、その先はまるで迷路のようだ。いくつもの支流 があり、はたして本流がどこなのかまるで判らない。地元の複数の方に聞いても本流がどこであるかを知って いる方はいなかった。

常磐城に入るとコンクリート4面張り(道路拡幅の為のふた)がされ、下に川があるだろうと先をたどると流れはなかったりで、もう皆目分からなくなってしまった。仕方がないので矢出沢川沿いに出てみる。この川沿いも散策コースとして良く整備されている。西小学校前に行くと面白い発見をした。小学校沿いを南北に流れる川が一方は太郎山側から矢出沢川方面へ。もう一方は反対に流れている。流れのきれいな川の石垣からは、やはり水がチョロチョロと流れ出ているではないか。ご近所の方に伺うと、住宅地になる前は沼地であったと聞いた、とのこと。クルマで良く通る場所なのだが、ここもまた新たな発見だった。

ホタルの一件を含めて、この事を伊勢山で地域興しの情報を発信し続ける、ま一ゆ会員No.51 塚原さんのホームページに連絡をしたところ、実は塚原さん宅前を流れる川こそ堀越用水(堰)であり、毎年わずかにコンクリート化されずに残る自宅前にホタルが舞うそうで、今年もみられた喜びと共に、ぜひ堀越の源を案内するからいつでもどうぞ、との返信があった。

お言葉に甘えて約束の日時に伺うことに。昨年の虚空蔵山登山道造りに駆けつけてきてくれた以来の再会だ。「やあ!きょうは自転車じゃないのかい?」の第一声。「なにしろ天気が心配なもんで」と言い訳を返す。早速、ご自宅のすぐ近くを流れる神川沿いに堀越源流の案内をしていただく。途中からクルマを降りて徒歩となる。堀越とはもともとここの地名から由来すること。神川の浸食によってそそり立つ岸壁が 2500 万年前の海底火山の噴火によってできたもの。そして先人は凄いな、と思ったのが、その岩の下に用水のトンネルが掘られていることだった(岩に堀越隧道とある)。 黄金の滝として知られるオウバイの群生地が近くにあることなども知る事ができた。

目的地、堀越用水の取り入れ口まで来たときに心配していた雨が一気に降りだした。雨具がなかったので、 駆け足でクルマに戻るも、全身びしょぬれとなってしまう。体調がすぐれない塚原さんだが、当日は仕事の約 束の時間を延期してまで待っていてくれた。ま一ゆでありがとう、だけでは少し気が重くなるほど感謝の念で いっぱいになる。

塚原邸横には、なんと水車小屋跡の建物も残っている。家の前は、なるほど昔ながらの川の様相だ。昔はここが飲み水や生活用水の場となっていたそうだ。そういえば、我が家の上水も昭和初期に造られた裏山の浄水場から引いていたころは本当に美味しい水だったのに、いつからか不味くなってしまったなあ。

そんな身近な水に関心を寄せていたとき、No.130 竹内さんから環境市民会議の連絡をいただいた。その中の「きれいな水の循環を考える(上田の水源を知ってみよう)」というワーキングチームは、まさにこれらの思いとピッタリだ。早速問い合わせのメールを送った。参加しようと思ったきっかけは以上のような経緯からですが、約40年ぶりに我が家で見た一匹のホタルに感動して・・といってもいいのかな。



石油の世紀から今世紀は水の世紀とも言われています。地球全体から見たら、当たり前に流れている川の水がどれほど貴重なものであるのかは普段なかなか実感できないものですね。一時はどぶ川と化した堀越の水も、ホタルが舞うまできれいになりました。昔のように多彩な水性生物との豊かな共生も夢ではなさそうです。皆さんもご一緒にいかがでしょうか。その他にも様々なワーキングチームがありますので、詳しくは下記、環境市民会議のホームページからどうぞ。

#### http://www.city.ueda.nagano.jp/sekatukankyu/ueda-ksk.htm

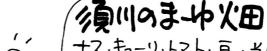
また、今回お世話になった塚原さんは様々な地域の情報をホームページで発信されています。こちらも 是非ご覧下さい。今年度の信毎HP大賞にも応募されるようです。

http://www.avis.ne.jp/~torebi/(風景の哲学を夢見て)

# 須川のま-ゆたんぼ

冷で一時は穂に実が入ら ないのでは、といめるははが 大丈夫です。野性系(?)のまかり 稲は逆境に強いる稲がりを 盛大に刈りはしょう。

担当は No.2 ごんがはん です。



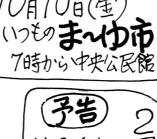
ナス・キューソ・トマト・豆・そに とば! 今年は野菜类見もたくさ んと41ました。そろそろ ソバも…。 手うちで本格まーゆそばを いただきましょうくぜいたくだ… 担当はNo.53 ひろ坊まんです



# 10月10日(金)

ほぼ決定です。連絡及び 担当はNo.50、都なまから

No. 96 35, afsh



(1月9日(日) みらゆまつが

)希望·1)意見 ことしよつけてください



● フリーマーケットのんどり Tel 26-9355

上田市上田原・華龍飯店となり

● 上田市立図書館

Tel 22-0880

上田市材木町1丁目

● 熱 勝

> Tel 29-3880 上田バイパス秋和 長野県酒販前

甲田はきもの店

Tel 22-1272 上田市中央4丁目1-24(木町)

都々平の自宅(前面積の看板あり) Tel 27-1230

上田市秋和(卸団地内)





## ま~ゆ世話人会へらき

まい月一回を都くらうぶまール の世話人会をひらいています。 参加自由(?) アイデアとあい 黄が形になっていまます。 用催日時と場所はHP が代表に単格をく



